

市議会だより

9月定例会

令和4(’22)年11月1日発行



桶川三曲協会（第22回桶川文化フェスティバル）

箏は器楽曲ばかりと思っている方が多いと思いますが、唄いながら弾くものが9割あります。「ひぐらし」という曲を唄も入れて弾きました。

主な内容

◎議案審議と採決結果

2～3ページ

◎一般質問（16人）

4～11ページ

◎議会からのお知らせ

議会報告会

12月定例会のお知らせ

編集後記ほか

12ページ

◆ 9月定例会日程 ◆

- 8月30日 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託、市長提出議案の質疑・討論及び評決
- 9月 2日 一般会計歳入決算質疑
- 5、6日 総務常任委員会
- 7、8、9日 民生経済常任委員会
- 12、13日 建設文教常任委員会
- 14日 一般質問（岩崎・渡邊・山中・仲又・岡安）
- 15日 一般質問（砂川・岡野・新島・坂本・佐藤）
- 16日 一般質問（加藤・相馬・にいつま・浦田・北村）
- 20日 一般質問（星野）、市長追加提出議案の上程及び説明
- 26日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会（所管事務調査）の委員長報告、市長提出議案（決算の認定について）の総括質疑、討論及び表決、市長追加提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程、説明及び表決、委員会提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、閉会

9月定例会 議案審議

令和4年9月定例会は、8月30日から9月26日まで28日間開催されました。
今定例会では、市長提出議案18件、委員会（議員）提出議案1件が提案され、審議されました。

令和3年度一般会計・特別会計・事業会計歳入歳出決算 について認定、となりました

一般会計から特別会計、事業会計の歳入歳出決算の認定にあたり、総務・民生経済・建設文教の各常任委員会が、合計7日間にわたりそれぞれの所管事務について慎重審議を行い、執行部に対し次の11項目について指摘しました。なお、その経過及び結果は定例会最終日に報告され、反対討論がありましたが、採決の結果認定となりました。

総務常任委員会からの指摘・要望事項

- 「まち・ひと・しごと」総合戦略に対し、少子高齢化、コロナ禍や物価高騰などの現状も踏まえ、桶川の将来像のための課題や戦略を研究する調査チームの立ち上げを求める。また、交付金等の活用について、常に、調査して、積極的に活用できるようにすること。
- 入札制度の透明化を図り、市内業者の発注率をあげ、活性化に一層の努力をされたい。
- 指定管理者制度の支出について、適切なチェックのもとに指導監督を行うこと。
- 桶川飛行学校平和祈念館は、これまでの工事の問題点を早期に解決すること。
- 長引くコロナ禍、少子高齢化の課題に伴う、市民サービスの向上に向けて、「書かない窓口」「自動精算」等、市民課のデジタル化等、早期に整備すること。

民生経済常任委員会からの指摘・要望事項

- 民生委員のなり手不足解消や業務を円滑に進めるためにも、行政や主任児童委員との連携をより強化し、活動しやすい環境を整えるよう要望する。
- 国民健康保険加入者の高齢化や社会保険の対象拡大により、歳入歳出への大きな影響が懸念される。加入者の動向を確実に把握し、健全な財政運営に努めること。《特別会計》
- 高齢化社会のピークを迎え、医療費、介護費の増加が見込まれる。高齢者が、健康で元気な生活をして、健康維持ができる施策を進めること。《特別会計》

建設文教常任委員会からの指摘・要望事項

- 駅東口開発推進事業にあたっては、南小跡地を含めた市有地の活用案を早期に検討し公表すること。また、地権者に寄り添ったなかで買収を進め早期の事業完成を要望する。
- ICT支援員を増やし、オンライン学習において、教員の負担を減らすこと。また、児童生徒の1人1人の理解度を確認しながら、誰ひとり取り残すことのない授業運営を求める。
- 公共下水道事業において、埋設管の長期利用ができる対策を至急検討し、ストックマネジメントによる計画的な改修を行うこと。また、使用料改定の検討に際しては、公共下水道事業審議会等で慎重に議論し、家計を圧迫しないことに留意して急激な値上げを避けるよう求める。《事業会計（下水道）》

議案審議／採決結果

条例等

各常任委員会に付託された条例等の審査で、主な質疑は次のとおりです。

工事請負契約の締結について（議会の議決に付すべき契約）

〔川田谷生涯学習センター
—大規模改修建築工事〕
【契約金額】5億2,580万円

問 入札で失格が出ているが、市の考えを伺う。

答 最低制限価格を設定し、下回った業者が失格となりました。国の基準等を採用することによって公平性を保てるものと考えています。
※反対討論がありました。が、賛成多数で可決されました。

補正予算

主な質疑は次のとおりです。

【一般会計第4回】
《商品券配布事業》

1億3,244万9,000円

新型コロナウイルス感染症対応地方創成臨時交付金を活用し、全世帯に3,000円の商品券を配布するために必要な経費。

問 家計の支援で消費を喚起し、市内経済の回復を図るとあるが、経済的効果の試算をしているのか。

答 約3万4,000世帯に市内共通買物券を配布し、そのうち95パーセント程度の人が利用すると想定しています。

委員会（議員）提出議案

議会は、1件の意見書を可決し、関係機関に提出しました。（要約）

不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書

国においては、左記の事項を速やかに実施するよう強く要望する。

1 不登校児童生徒が学びの場とするフリースクール等、学校以外の多様な学習活動に対する費用の負担軽減のための財政措置を講ずること。（但し、義務教育機関との連携など設置に関する基準や位置づけも要検討）

2 不登校児童生徒の社会的自立に向けた学びの場として、重要な役割を担っているフリースクール等の設立のための財政措置を講ずること。

3 義務教育機関では、不登校児童生徒のつなぎ役として、重要な役割を果たすスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の必要な人材や財源も確保すること。

4 都道府県や市区町村においては、不登校特例校の設置及び設立・運営に関し、更なる財政的・制度的支援を図ること。

人事関係

人権擁護委員を承認
飛鳥井行寛 氏

9月定例会で審議された議案とその結果

◆ 次の議案は全会一致で可決・認定・承認されました。

議案番号	議案名
第49号	令和3年度桶川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
第52号	令和3年度桶川市公共下水道事業会計決算の認定及び剰余金の処分について
第53号	令和4年度桶川市一般会計補正予算（第4回）
第54号	令和4年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）
第55号	令和4年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第1回）
第56号	令和4年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）
第57号	令和4年度桶川市公共下水道事業会計補正予算（第1回）

議案番号	議案名
第58号	桶川市職員の育児休業等に関する条例及び桶川市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例
第59号	桶川市手数料条例の一部を改正する条例
第61号	工事請負契約の締結について
第62号	工事請負契約の締結について
第63号	損害賠償の額を定め、和解することについて
第64号	令和4年度桶川市一般会計補正予算（第5回）
委第1号	不登校児童生徒に対して多様な学習機会の確保のための経済的支援制度の確立を求める意見書

◆ 賛否が分かれた議案は次のとおりです。

○は賛成 ×は反対 ※議長は採決に加わりません

議案番号	議案名	議決結果	新 政 会			新風クラブ21			公明党			日本共産党	政和会	ともに生きる会	無党派						
			砂川和也	岡野千枝子	岡安政彦	相馬正人	糸井政樹	にいつま亮	新島光明	江森誠一	佐藤洋	岩崎隆志	保坂輝雄	仲又清美	坂本敏治	星野充生	加藤ただし	山中敏正	北村あやこ	浦田充	渡邊光子
第48号	令和3年度桶川市一般会計歳入歳出決算の認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号	令和3年度桶川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号	令和3年度桶川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第60号	工事請負契約の締結について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

河川浚渫推進事業について



岩崎 隆志

公明党



問

今年度の事業は。

答

測量設計は、高野戸川、県道川越栗橋線から南側の江川流域水路、舎人調整池、東部都市下水路です。浚渫工事は、川田谷地内の石川を予定しています。

問

浚渫工事の目的、効果について伺う。

答

堆積した土砂等を取り除くことにより、河道の流下能力及び調整池の調整可能容量が確保され、浸水被害の軽減が図られるものと考えています。

問

石川川の水を樋管が閉まる前に荒川に出し切ることができれば、被害が軽減されるのか伺う。

答

樋管が閉まる前に荒川に出し切る



ことができれば、内水被害は軽減されるものと考えています。

マイナポイント第2弾について

問

申請方法が複雑で分かりにくいというお声への対応は。

答

スマホやパソコンをお持ちでない方や、手続が分からない方へ、市民課協にマイナポイント設定を支援するコーナーを設けています。

問

国や民間事業者は、個人情報

由に扱えることにならないか伺う。

答

度は、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき、社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理し、複数の行政機関等が保有する個人の情報が、同一人物の情報であることを確認するために活用するものです。このため、マイナンバーカードで健康保険証や公金受取口座を登録しても、カードにこれらのデータが蓄積されているわけではありません。医療機関や薬局、金融機関などがマイナンバーで個人情報や自由に関与するものにはありません。例えば、公金の受取口座についても、給付金などの支給のために利用するもので、預金残高の確認や引落しなどが、勝手に行えるような仕組みではありません。

新型コロナウイルス感染者への支援について



渡邊 光子

無会派



問

病院では「救急車での来院は受け付けませんが、家族等で送迎可能なら診察だけします」

答

川越市に「社確認できました。事業所名は、株式会社ナンバーワンサービスです。

問

無料の在宅療養者応援セットは約3日分、コロナ感染確認後約3日目頃に届くそう

答

感染情報は、コロナの陽性が判明した医療機関から保健所を経由して埼玉県へ、埼玉県から各市町村に情報は送られる為、市に届くまでの期間にばらつきがあります。市では県から情報入手次第、翌日から翌々日に配送をしています。本市では埼玉県から

救急隊員の方は「家族等の送迎ができない場合は、遠くても診察受け入れの病院を時間をかけてでも探します」と説明するが、家族等で病院への送迎が不可能の方は、病院で診てもらえないのでは、という恐怖を感じるのでは、と心配する。テレビではコロナ感染状況にある人を送迎する送迎代行業があると言っていたが、桶川周辺にこ

問

家族3人が感染者の場合、在宅療養者応援セットは3箱届くのか。

答

一世帯に一箱の配布ですが、申込み時の聞き取りで、その世帯の必要人数に応じて内容物の増量や、配送後に追加の要望があった際に、再度お届けするなどに、柔軟な対応に努めています。在宅療養者応援セットの中には、追加要望等に対応出来るように連絡先が入っています。



一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

中学校部活動の現状について



山中 敏正

政和会



問 指導現場での課題について伺う。

答 教員数の減少に伴い、部活動の顧問を担うことが負担となつていきます。また、競技経験のない教員が担当すること、専門的な指導が行えないことが課題であると考えています。

問 教員が希望する部活に顧問として配属されているのか伺う。

答 教員個々の意向を聞いたうえで、配属を行っています。外部指導員の人選について伺う。

問 部活動の顧問や市の団体からの紹介、または、自薦などがあります。

答 外部指導員を導入したことでのメ

問 外部指導員を導入したことでのメ

問 リットとその効果を伺う。

答 生徒が専門的な指導を受けられること、また、生徒の関心、技能の向上、種目や活動への理解を深めることが効果として挙げられます。

問 部活動の「地域移行」に向けて、各種団体との連携や地域の人々の協力を頂き、登録制度を設けて持続可能な運営体制を整えては如何か、伺う。

答 登録制度を視野に入れながら、可能な部活動の「地域移行」を推進していきます。

問 市民が快適で安全に住み続けられる環境の維持について

答 地域の藻刈りについて、自治会か

問 地域の藻刈りについて、自治会か

ら寄せられている声にはどのようなものがあるか伺う。

答 近年では一部の地域において、人員が集まらない、作業が大変、高齢者には法面の作業は危険、などの声をいただいています。

問 作業の危険な場所へ蓋の設置や、高齢化により人が集まらない場所は、今後市で対応してもらえるか伺う。

答 地域の実情を勘案した上で、関係する自治会とそれぞれ協議し、検討していきます。

問 桶川市道の駅整備事業について

答 二次審査書類に関するヒアリングの実施及び、審査結果について伺う。

答 適合審査を通過した一グループに対し、選定委員会によるヒアリング及び審査を実施し、その結果、「TTCグループ」の提案が、最優秀提案となりました。

問 二次審査書類に関するヒアリングの実施及び、審査結果について伺う。

小さな声に耳を傾ける支援について



仲又 清美

公明党



問 最近、障害者等の日常生活用具の給付品目に、「人工呼吸器用自家発電機、外部バッテリー」を追加する自治体が増えている。その背景と県内の自治体の現況を伺う。

答 昨今、大雨や台風、地震等の災害で、停電のリスクが高まっています。県内でも、異常気象により、一定時間を超えて停電が発生し、人工呼吸器を利用している障害者にとつては、生命の危機に直面しています。非常用電源として、人工呼吸器用の自家発電装置等を、支給する自治体が増えていきます。県内では、18市町が、自家発電装置等を、給付対象に追加しています。

問 18市町のうち、近隣の上尾市、鴻巣市、久喜市、蓮田市、伊奈町が給付対象に追加した。本市はどうか。

答 本市も、生命に関わる大変重要なことと認識しています。先進自治体の例を参考に実施に向けて、速やかに検討してまいります。

問 治療、事故等で、外見の変化に悩む患者の支援として、医療用ウィッグ(かつら)等の助成をしている自治体がある。その背景と県内の自治体の現況について伺う。

答 県内では、川口市、行田市、美里町の3市町が、がん治療に伴う脱毛症状の悩みを抱える方に対し、ウィッグ購入費用を、助成して、

問 18市町のうち、近隣の上尾市、鴻巣市、久喜市、蓮田市、伊奈町が給付対象に追加した。本市はどうか。

経済的負担の軽減や療養生活の質の向上等、社会生活の支援をしています。治療中でも、仕事や外出する方が増えていることから、今後は、先進自治体の例を踏まえ、動向を調査してまいります。

問 歩道の樹木や植樹帯の環境整備の現況について

答 市民から、植樹帯の除草の要望が多い。歩道の環境整備計画はあるのか。

答 環境整備計画はありません。道路パトロールや市民の通報により、職員、シルバー人材センター、道路サポーターの皆様のご協力での維持管理に努めています。

問 要望があつてから整備をするのか。

答 植樹帯の舗装化等、現地の状況を勘案し、管理しやすい植樹帯の在り方を検討することが、課題と考えます。

問 植樹帯の舗装化等、現地の状況を勘案し、管理しやすい植樹帯の在り方を検討することが、課題と考えます。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

マイナンバーカードについて



岡安 政彦

新政会



問

マイナンバーカードの保険証としての利用について、市民のメリット・デメリットについて伺う。

答

マイナンバーカードは、保険証利用のメリットについては、医療保険資格のスムーズな確認と、高齢受給者証や高額療養費の限度認定証などの提出書面のデータ一元化があります。

また、転出などに伴う医療保険の切り替えの手続きによらず、保険証としての利用が可能となります。

さらに、マイナンバーカードを利用することにより、薬剤情報や特定診断情報、医療費情報等が確認でき、自身の健康管理に役立ちます。

また、本人の同意に基

証付きカードリーダーの無償提供や、システム整備に係る費用の一部を補助する制度があります。

問

マイナンバーカードの有効期限について伺う。

答

有効期限については、申請が確定した日から未成年の場合は5回目の誕生日まで、成年は、10回目の誕生日までとなります。

なお、マイナンバーカードに搭載されている電子証明書機能は、5回目の誕生日までとなっているため、途中で更新作業を行うこととなります。

答

マイナンバーカードに保険証機能登録し、受診可能な医療機関等は、令和4年7月末現在、桶川市内では、病院3機関、歯科7機関、薬局10機関です。

問

医療機関等の負担について伺う。

答

必要となる設備に対して、国では、事業規模に応じて、顔認

道の駅を核とした地域づくりについて



砂川 和也

新政会



問

道の駅周辺の歴史や文化、景観などを活用した魅力の発信方法について伺う。

答

事業者として選定されたTTCグループから、観光総合窓口を設置する提案がありました。観光窓口として道の駅を起点に、中仙道宿場館やべに花ふるさと館など歴史や文化を伝える市内の施設に足を運んでもらえるよう、本市の魅力伝えていきます。

問

道の駅周辺の施設、飛行学校の活用方法について伺う。

答

TTCグループから飛行学校平和祈念館などの市内の代表的観光地と連携したスタンプラリーや、飛行機などテーマ性を持った観光周遊ルート作成の提案が

ありました。市は、提案を参考に、両施設で情報発信を効果的に行う相互利用を促進していきます。

問

事業地に隣接する3施設の活用と連携方法について伺う。

答

TTCグループから、川田谷生涯学習センター、農業センターと道の駅の間には、デッキや連絡通路を整備し、施設間の往来を容易にすることや、両施設で定期的に開催される各種活動に併せて、道の駅でマルシェやフリーマーケット等のイベントを同時に開催する提案がありました。

また、城山公園は、べに花まつりとの連携や、バーベキュー場利用者のための食材セットを道の駅で販売するなどの提案

問

放課後の子ども居場所と成長支援について

がありました。道の駅整備により、今まで以上に周辺施設との連携による相乗効果も期待できます。それぞれの公共施設利用と利便性の向上に積極的に取り組めます。

答

児童館施設の食や学習の支援、またオンラインを活用した相談支援の可能性を伺う。

答

食や学習を通じた交流は、子供の社会性を育て、情操を豊かにする効果が期待できるほか、地域社会全体で子育てを支援する機運の醸成につながります。

当市の児童館は、地域福祉活動センターと隣接しており、地域福祉活動センター内で子ども食堂、学習支援、福祉の総合相談窓口等の事業を実施していることから、今後どのような形で実施できるのか、指定管理者と一緒に検討していきます。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

自宅避難について



岡野千枝子

新政会



問 自宅避難について伺う。

答 避難とは難をさける事で、安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要がないとされています。

問 内閣府から公表された「避難行動判定フロー」に、自宅での避難が可能な場合が示されています。避難所が密になる可能性もあるので、自宅が安全な場合は、自宅避難も考慮してもらいたいと考えています。

自宅避難について選んで頂きたいと考えています。

問 自宅避難の支援をどのように考えているのか伺う。

答 地域において、自宅で避難生活をする方に対して、支援の対象とする事が必要と考え、指定避難所を拠点として必要な物資等の受け取り、情報発信等の支援をします。

保育所について

問 令和4年度の公営民営保育所の定員数と入所者数を伺う。

答 保育所等の利用定員の合計は1259人に対し、入所児童数の合計は1130人です。

問 民間保育所の現状と課題を伺う。

答 女性の社会進出により、保育所の入所率は上昇して、利用定員の拡充に努めてきました。

現在では、市全体の保育需要の約7割を民間保育所が担っています。しかし、対象年齢人口の減少も同時に起きて、平成30年度頃から保育需要は上昇から横ばいになり、入所の空き枠が出来た事で、この解消をする事が課題です。

問 民間保育所と地域型保育施設の定員割れの原因を伺う。

答 保護者の希望する園が、公立保育所と認定こども園に集中している事です。

問 利用定員数を調整する機能が必要と思うが、検討はしているのか伺う。

答 利用定員数の変更は、埼玉県への認可変更届が必要になりますので、今後、検討したいと考えています。

集中豪雨等の際の床上・床下浸水を防ぐ為の止水板設置費補助制度の制度化を求めて!



新島 光明

新風クラブ21



問 最近の気象は、線状降水帯上での集中豪雨が何処でも起こり得る状況だ。令和元年の台風19号では、市が認められた床上床下浸水だけでも33軒。ある地域では公共下水道が溢れ、汚物を含む水が家屋内に流れ込む事態も発生した。

これに対し、桶川市も土嚢の提供を行っているが、浸水家屋は比較的古くて高齢世帯が多く、土嚢の設置・撤去が課題だ。

4分の3以内で、限度額30万円)や羽生市では、止水板設置に対する補助制度がある。

答 そこで当市でも、同様の補助の制度化を伺う。

問 議員提案の止水板設置に関わる補助制度については、先進自治体の事例や動向などを調査し、研究を進めたい。

第六川越街道踏切の早期改修を求めて!

問 第六川越街道踏切(桶川駅南側踏切)は、今も枕木式でガタガタと振動が激しく、車椅子やベビーカー、杖使用高齢者・障害者の踏切内の事故防止から、早期改修が求められている。先日同踏切を自動車で通過したが、脇を通る

自転車を追いついた際、振動が自転車に影響したのか自転車がふらつき、車に接触しかけたことがあった。

ところで、踏切改修は拡幅が条件で、用地買収に費用と日程がかかること、更に鉄道信号機、分岐器などの鉄道施設の移設が生じる等から、長久保踏切以上の事業費になること、用地買収には地権者との合意形成が必要で、早期の改修は難しいとの回答であった。そこで、同踏切改修工事は、2段階方式とし、第1弾として現況改修とするならば、鉄道施設の移設の必要性もなく、長久保踏切並みの改修費というところでできるという理解で良いのか伺う。

答 これまで拡幅を前提に協議を進めてきましたが、議員提案の現況改修についても、様々な課題があることから、現況改修の可能性も含め、引き続きJR東日本と協議をします。

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

水害対策について 「台風シーズンを迎えて万全な対策を」



坂本 敏治

日本共産党



問 江川の調節池が整備工事中だが、大雨時の暫定的調節機能の有無を伺う。

答 埼玉県からは、調節池内を暫定的に一部掘削したこと、調節池の一部工作物となる市道323号線の整備で、一定の貯留機能を有していると聞いています。

問 荒川への排水量の国との協議の可能性について伺う。

答 江川の管理者である埼玉県からは、荒川への排水量は荒川全体の整備計画で定められており、上下流すべての河川に影響があることから、排水量を増やすことは困難と聞いています。

問 石川川浚渫工事の工事時期と工期を伺う。

答 一般的に梅雨、台風など河川が増水しやすい時期（出水期の六月一日から十月三十一日）は、河川工事を行います。工期は、令和4年9月から令和5年3月下旬を予定しています。

問 一般的に梅雨、台風など河川が増水しやすい時期（出水期の六月一日から十月三十一日）は、河川工事を行います。工期は、令和4年9月から令和5年3月下旬を予定しています。

答 農機具貸出し事業の現状と拡充について伺う。

問 市内在住者が市内の農地を草刈りする場合に草刈機を貸してもつ市外在住者もあり、貸出条件の見直しの必要があると考えています。

答 市内在住者が市内の農地を草刈りしている。市内に農地をもつ市外在住者もあり、貸出条件の見直しの必要があると考えています。

問 優良農地の保全及び地域美化の推進について

答 農地を活用して行う活動する市民グループの現状と育成について伺う。

問 農地を借りる場合、農業経営基盤強化促進法により、農家として農地の適正な管理と効率的に耕作できるかを判断され、借りることになりま

答 農地を借りる場合、農業経営基盤強化促進法により、農家として農地の適正な管理と効率的に耕作できるかを判断され、借りることになりま

問 人口減少と行政課題について

答 人口減少と行政課題について伺う。緩やかな減少極面を迎え、社会保障経費増大、生産年齢人口減少による市税収入減少、担い手不足による地域活力の低下が課題です。

桶川市観光協会の強化・充実について



佐藤 洋

新風クラブ21



問 道の駅ができること、観光協会の推奨品の選定等、重要な仕事。観光協会にかかってくる。観光協会と市との関係について伺う。

答 観光協会は、観光振興を図るため、光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、各種観光に関するイベントへの参加や開催、駅からハイキング等の企画による観光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、奨励品としての観光商品及び推奨品の開発、宣伝、販売等の事業を行っている。さらに、べに花まつりにおいても、様々なステージイベントを実施するなど、市の観光振興のために積極的に協力をいただいております。

問 道の駅ができること、観光協会の推奨品の選定等、重要な仕事。観光協会にかかってくる。観光協会と市との関係について伺う。

答 観光協会は、観光振興を図るため、光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、各種観光に関するイベントへの参加や開催、駅からハイキング等の企画による観光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、奨励品としての観光商品及び推奨品の開発、宣伝、販売等の事業を行っている。さらに、べに花まつりにおいても、様々なステージイベントを実施するなど、市の観光振興のために積極的に協力をいただいております。

問 道の駅ができること、観光協会の推奨品の選定等、重要な仕事。観光協会にかかってくる。観光協会と市との関係について伺う。

答 観光協会は、観光振興を図るため、光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、各種観光に関するイベントへの参加や開催、駅からハイキング等の企画による観光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、奨励品としての観光商品及び推奨品の開発、宣伝、販売等の事業を行っている。さらに、べに花まつりにおいても、様々なステージイベントを実施するなど、市の観光振興のために積極的に協力をいただいております。

問 道の駅ができること、観光協会の推奨品の選定等、重要な仕事。観光協会にかかってくる。観光協会と市との関係について伺う。

答 観光協会は、観光振興を図るため、光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、各種観光に関するイベントへの参加や開催、駅からハイキング等の企画による観光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、奨励品としての観光商品及び推奨品の開発、宣伝、販売等の事業を行っている。さらに、べに花まつりにおいても、様々なステージイベントを実施するなど、市の観光振興のために積極的に協力をいただいております。

問 道の駅ができること、観光協会の推奨品の選定等、重要な仕事。観光協会にかかってくる。観光協会と市との関係について伺う。

答 観光協会は、観光振興を図るため、光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、各種観光に関するイベントへの参加や開催、駅からハイキング等の企画による観光客の誘致及びあつせんオケちゃんグッズをはじめ、奨励品としての観光商品及び推奨品の開発、宣伝、販売等の事業を行っている。さらに、べに花まつりにおいても、様々なステージイベントを実施するなど、市の観光振興のために積極的に協力をいただいております。

万円、伊奈町が3,490万8,000円、本市は、1,020万円です。

内田静馬先生

問 桶川市の先人達の中に、版画家であり、市内の公民館において版画教室を開催するなど、市内の文化活動に對して多大な功績を残された内田静馬氏がいる。道の駅ができ、歴史民俗資料館もある中で、内田先生にスポットライトを当てたいが、中学校の美術における、木版画の取り扱いはどうなっているか伺う。

答 内田静馬先生に係る木版画ですが、現在、市内の中学校の年間指導計画に木版画は組み込まれていません。しかし、小中学校の教育活動においては、桶川市について調べたり、学んだりする機会があります。その中で、今後内田先生の紹介などについて検討したいと考えています。

問 桶川市の先人達の中に、版画家であり、市内の公民館において版画教室を開催するなど、市内の文化活動に對して多大な功績を残された内田静馬氏がいる。道の駅ができ、歴史民俗資料館もある中で、内田先生にスポットライトを当てたいが、中学校の美術における、木版画の取り扱いはどうなっているか伺う。

答 内田静馬先生に係る木版画ですが、現在、市内の中学校の年間指導計画に木版画は組み込まれていません。しかし、小中学校の教育活動においては、桶川市について調べたり、学んだりする機会があります。その中で、今後内田先生の紹介などについて検討したいと考えています。

問 桶川市の先人達の中に、版画家であり、市内の公民館において版画教室を開催するなど、市内の文化活動に對して多大な功績を残された内田静馬氏がいる。道の駅ができ、歴史民俗資料館もある中で、内田先生にスポットライトを当てたいが、中学校の美術における、木版画の取り扱いはどうなっているか伺う。

答 内田静馬先生に係る木版画ですが、現在、市内の中学校の年間指導計画に木版画は組み込まれていません。しかし、小中学校の教育活動においては、桶川市について調べたり、学んだりする機会があります。その中で、今後内田先生の紹介などについて検討したいと考えています。

問 桶川市の先人達の中に、版画家であり、市内の公民館において版画教室を開催するなど、市内の文化活動に對して多大な功績を残された内田静馬氏がいる。道の駅ができ、歴史民俗資料館もある中で、内田先生にスポットライトを当てたいが、中学校の美術における、木版画の取り扱いはどうなっているか伺う。

答 内田静馬先生に係る木版画ですが、現在、市内の中学校の年間指導計画に木版画は組み込まれていません。しかし、小中学校の教育活動においては、桶川市について調べたり、学んだりする機会があります。その中で、今後内田先生の紹介などについて検討したいと考えています。

問 桶川市の先人達の中に、版画家であり、市内の公民館において版画教室を開催するなど、市内の文化活動に對して多大な功績を残された内田静馬氏がいる。道の駅ができ、歴史民俗資料館もある中で、内田先生にスポットライトを当てたいが、中学校の美術における、木版画の取り扱いはどうなっているか伺う。

答 内田静馬先生に係る木版画ですが、現在、市内の中学校の年間指導計画に木版画は組み込まれていません。しかし、小中学校の教育活動においては、桶川市について調べたり、学んだりする機会があります。その中で、今後内田先生の紹介などについて検討したいと考えています。

問 桶川市の先人達の中に、版画家であり、市内の公民館において版画教室を開催するなど、市内の文化活動に對して多大な功績を残された内田静馬氏がいる。道の駅ができ、歴史民俗資料館もある中で、内田先生にスポットライトを当てたいが、中学校の美術における、木版画の取り扱いはどうなっているか伺う。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

一般質問

防災対策について



加藤 ただし

政和会



問

西側には城山公園が指定を受けているが、東側にも指定広域避難場所が必要と考えるが、如何か。

答

東側にも指定広域避難場所があることが望ましいです。

問

災害時は指定広域避難場所や災害ごみの置場となり、常時は市民の憩いの場や健康増進の場としての防災運動公園を提案する。

答

激甚化する災害の状況を鑑みて、ご提案の防災機能を有する運動公園を整備することは重要と考えます。

問

江川排水機場の設置について、上尾市丸山公園の排水機場の費用は9億円と聞いているが正しいか。

答

上尾市から、39

駅周辺の安心対策について

問

防犯カメラは必要と思う。事件や事故に対し映像は大きな説得力があり抑止力にもつながる。当市の駅周辺の設置状況を伺う。

答

現在、駅周辺に設置はありません。どのようなように活用したいのか伺う。

答

犯罪を未然に防ぐことを主目的に、設置の検討をします。

問

街路灯の設置について、街路灯組合の状況を把握しているか伺う。

答

今後、街路灯の運営管理が困難になると聞いています。

問

協議は何回行ったか伺う。

答

協議は未実施です。

問

切羽詰まった状態なので、早急に話合いの場を設けて頂きたいが如何か。

答

今後、協議・調整を進めます。

プールの使用状況について



相馬 正人

新政会



問

1授業当たりのコストはいくらか。平均コストは約14万円です。

答

プールの老朽化による改修、修繕の状況は。

問

小学校のプールの施設の改修、修繕については、ろ過機を平成20年度より段階的に更新し、平成28年度に小学校全校で完了しています。

答

また、プール槽の防水改修や給排水管の補修、バルブ交換など、必要に応じて部分的な改修や小規模な修繕を実施しています。

問

今後については、安全性の確保や適切な維持管理を行うため、計画的な大規模改修の実施が必要な状況となっています。

問

一方、中学校のプール

答

施設には、現在桶川中学校、桶川西中学校の2校で実施している学校プール民間委託を、今後、ほかの中学校でも実施する方向で考えています。

問

71か所あります。

答

管理を地元の自治会に委託している公園数は。

問

55か所について、自治会で日常的な管理を行っています。

答

今と昔の児童公園の土壌の違いは、近年整備された児童遊園地については、雑草を生えにくくするために、主にダスト舗装を施してあります。

問

しかしながら、神社の境内地や住宅開発の際に整備された大半の児童遊園地については、ダスト舗装等の雑草対策はされておらず、土の上に遊具等が設置されている状況です。

答

小さな子どもが遊ぶ児童公園では除草剤の使用が出来ない。土の入替えの予定は。

問

児童遊園地の管理を行っている地元自治会の負担軽減につながるよう、防草対策等について検討したいと考えています。

答

市内の児童公園の数は。

問

児童公園の管理について

答

児童公園の管理について

問

児童公園の管理について

議員名の下にQRコードを掲載しました。スマートフォンなどのアプリで読み取り、各議員の一般質問を映像でご覧いただけます。

災害時の対応強化について



にいつま亮

新風クラブ21



問

災害発生時の正確な状況把握、かつ迅速な情報発信のため、SNSやWEBを活用した危機管理のソリューションの導入をする自治体の事例があるが、本市の状況について伺う。

答

現在、複数の企業から、ICT、情報通信技術を活用した対応策の提案をいただいています。本市として、こういった防災ソリューションが効果的なのか、調査研究をしていきます。

問

企業、団体との防災支援協定について、市民のライフスタイルの変化を考え、新たに連携先を増やす考えがあるか伺う。

答

最近の情報収集手段の発達や避難者のニーズの多様化も考

え、新しい企業や団体との締結についても今後検討していきます。

問

協定を結んでい自治体の市民同士での交流も、災害時対応の実行力を高めると考えるが、市の見解を伺う。

答

協定締結自治体間の市民同士の交流について、様々なレベルでの交流がいざという場合の力になることがあります。こういった交流がよいのかを含めて、協定締結自治体との意見交換を行っていきます。

問

既存・新設施設を活用した子どもの居場所・遊び場の創出について

埼玉県新座市では、新たな遊び場創出のため、校庭を市民に開放している。本市でも、

同様な取り組みができないか伺う。

答

新座市を含め、他の自治体の取り組みについて調査研究をしていきます。

問

埼玉県ふじみ野市では、調整池を活用し、スケボーやBMXの利用ができる場の創出をしている。本市でも同様の取り組みができないか伺う。

答

施設の本来の目的と違う事と利用者への安全確保など解決すべき課題も多く、利用は難しいと考えています。

問

他市の道の駅では、子育て世代をターゲットにした施設作りが見られる。本市の道の駅にも、そういったコンセプトを取り入れられないか伺う。

答

事業者からは、提案は無かったのですが、周辺施設を活用し、創意工夫しながら、世代を問わず多くの方が楽しめる、交流できる施設にしていきたいです。

男性トイレに手すり整備を！



浦田 充

ともに生きる会



問

男性トイレへの手すり設置状況は、男子小便器に手すりが設置されている市有施設は41施設、おおむね3分の2です。

答

手すりのないトイレへの手すり設置の方針はあるか。

答

各施設にはそれぞれ構造、規模、使い勝手などがあり、一律に対応するのは難しいです。大規模改修などの機会を捉えて、バリアフリー化も進めています。

問

市民ホールの男性トイレに手すりを設置できないか。

答

市民ホールのトイレは、大理石の壁面です。そこに、安全に、安心して利用できる手すりを設置できるのか指定管理者と検討します。

問

いつまでに手すりを設置できるか。大理石の壁面は大変柔らかい素材で、手すりを直接設置するのは難しい構造です。課題も含めて検討しますので、具体的な時期等を示すのは難しい状況です。

答

把握ができていませんので、実例等を注視して、相談者にしっかりと伝えていきます。

問

バリアフリー基本構想の進展は

問

バリアフリー基本構想の作成準備に対する取組を伺う。

答

関係機関との調整のため、庁内の意見交換を始めました。来年度、基本構想に向けた協議会を設置できないか。

問

近隣の社会福祉協議会でも、実績はありませんが、事業化の可能性等を確認していきます。市として悪質な身元保証業者の把握・周知の方針はあるか。

答

把握ができていませんので、実例等を注視して、相談者にとり伝えていきます。

問

社会福祉協議会が身元保証人の役割を担えないか。


答

身元保証の業務は株式会社、公益法人や弁護士等専門的な方が携わるケースが主流です。今後基本構想を作成する際には、設置するものと考えています。すぐにとりいうところではありません。

一般質問


一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

ずさんな飛行学校工事解決に
市長の指導力なぜ発揮しない



北村あやこ

ともに生きる会



問 資料を用意した。兵舎棟の木工事だけの設計書、出荷証明、材料検査、数量比較表を照合した。8番は出荷証明が9月3日で、材料検査が8月30日だ。22、28番も出荷前に材料検査など、あり得ない。設計172項目のうち、47に間違いがある。なぜ本当のことを知ろうとしないのか。

答 私の方は、これがあるとかないと答弁できません。その不誠実な態度は、何なのか。市が契約した工事を、分からない、とはおかしい。吊り木受けの丸材が角材に代わり、その後丸材の使用が見つかった。設計変更の手続きはしたのか。

答 工事指示書になったと思います。兵舎棟6部屋それぞれに、丸材は何本使ったのか。

問 私の方は、まだ調査していません。

答 そういふ答弁や姿勢だから、ものつくり大学になめられ、何ひとつ進展がない。「よっぽど何かあるのでは」と市民に言われた。市長に聞く。何かあるのか。

問 市長に問う。何かあるのか

答 姿勢だから、ものつくり大学になめられ、何ひとつ進展がない。「よっぽど何かあるのでは」と市民に言われた。市長に聞く。何かあるのか。

問 以前、横山氏に全権委任するとある特記仕様書はおかしいと指摘した。工事監督員や協力業者の資格もなかった。反省し、ものつく

答 特段、何もありません。

問 以前、横山氏に全権委任するとある特記仕様書はおかしいと指摘した。工事監督員や協力業者の資格もなかった。反省し、ものつく

設計書	出荷証明		材料検査		数量調査	
	名称	数量	名称	数量	名称	数量
8	兵2-23トラス扶み束	杉1等 4000*100*40 8本	9/3	杉1等 4000*100*40 2本	8/30	杉1等 4000*100*40 2本 杉1等 4000*45*45 11本
14	兵2-34天井野縁	杉1等 4000*45*45 11本 杉上小節赤身勝ち	11/22	杉1等 4000*45*45 11本	12/14	杉1等 4000*45*45 11本 杉上小節
22	兵2-66鼻隠し板	杉上小節赤身勝ち 4000*210*24 9枚	11/22 12/14 12/14 12/14	杉上小節 4100*210*27 5枚 杉上小節 4000*210*27 20枚 杉上小節 3000*210*27 2枚	11/29 12/14 12/14 12/14	杉上小節 4000*210*24 9枚 杉上小節 4100*210*27 5枚 杉上小節 4000*210*27 20枚 杉上小節 3000*210*27 2枚
28	兵3-7間柱	杉1等 1000*120*30 42本	8/3	杉1等 1000*120*30 42本	7/26	杉1等 1000*120*120 42本 杉1等 6000*120*150 2本
47	兵3-58内壁板	杉上小節赤身勝ち 3000*152*12 2000枚	10/23 11/22	杉上小節 2000*152*10.5 1200枚	10/23 10/23 11/22	杉上小節 2000*152*12 300枚 杉上小節 2000*152*10.5 500枚 杉上小節 2000*152*10.5 500枚


問題があった兵舎棟照合表

答 真摯に反省すべきと認識しています。現在内部で、調査、確認をしています。必要であれば、副市長なり私なりが大学に文書等出するか、出向くなど、考えています。

り大学に是正を求める文書を出していただきたい。指摘された点は、


ば、副市長なり私なりが大学に文書等出するか、出向くなど、考えています。

義務教育無償の原則にたち「教育にお金をかけない政治」からの転換を



星野 充生

日本共産党



問 小中学校で無償なのは、授業料と教科書だけ。保護者の負担している副教材の1人当たりの負担額は、

答 学年にもよりますが、各学年で年間1万円前後です。

問 1人1万円として、市が現在の小中学生全員分を負担した場合、金額はいくらか。

答 おおむね5300万円となります。

問 5300万円なら市が負担することは可能ではないか。

答 関係部署等で、できるかどうかも含めて研究していきたいと考えています。

問 大人になっても使えるものならまだしも、算数セットのようなものは、学校で人数

答 ジェンダーレスの考えから、男女共習のよさを丁寧に説明

するとともに、要望に沿って適切に対応していきます。

積極的なエスコートゾーン
(横断歩道の中央部に敷設した点字ブロック)設置要請を

問 市道57号線と58号線の交差点の郵便局へ向かう横断歩道上で、白杖を持った男性が車道側にはみ出した。前を歩いていた男性がそれに気づいて、慌てて歩道側へ誘導する場面を目撃した。

答 事故が起きる前の予防策が必要だ。エスコートゾーンの設置は、市民からの要望があつてからでは遅い。積極的に警察へ要請すべき。

問 視覚障がい者の需要が見込まれると考えられる横断歩道には、音響式信号機が設置されています。エスコートゾーンの設置については、市民の方から相談や要望があつた際には、警察への要望など、丁寧に

答 ジェンダーレスの考えから、男女共習のよさを丁寧に説明

問 視覚障がい者の需要が見込まれると考えられる横断歩道には、音響式信号機が設置されています。エスコートゾーンの設置については、市民の方から相談や要望があつた際には、警察への要望など、丁寧に

答 ジェンダーレスの考えから、男女共習のよさを丁寧に説明

問 視覚障がい者の需要が見込まれると考えられる横断歩道には、音響式信号機が設置されています。エスコートゾーンの設置については、市民の方から相談や要望があつた際には、警察への要望など、丁寧に

答 ジェンダーレスの考えから、男女共習のよさを丁寧に説明

『議会報告会』について

桶川市議会では、市民の皆様に議会で決定した内容や経過などを説明し、議会活動についての状況を知っていただくために、議会報告会を開催しております。令和4年9月議会の「議会報告会」について、議会運営委員会にて協議をしましたが、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から、大変残念ではありますが、実施しないことに決定をしました。



また市議会については、市議会ホームページから
議会中継をご覧いただけます。

桶川市議会スマート中継

検索



定例会のお知らせ

12月定例会は、11月29日（火曜日）
9時30分開会で、会期日程は以下の
予定で調整中です。

（※都合により変更する場合があります。）

【会期日程(案)】

11月29日	開会日
12月2日・5日・6日	常任委員会
7日～9日・12日	一般質問
14日	閉会日

声の市議会だより 点字版市議会だより のご利用を!

桶川市議会では、ボランティアの皆さんのご協力により

声の市議会だより（紅花の会）

点字版市議会だより（点字レモンの会）

を作成しています。

利用を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。

TEL 786-3211（代表）

788-4963・4964（直通）

9月議会本会議傍聴者数

月日	8/30	9/2	14	15	16	20	26	合計
人	0	0	2	6	5	3	0	16

編集後記

紅葉の季節、議会だよりが届いた頃には、新型コロナウイルスの感染が収まっていることを、念じています。

さて、9月定例議会では、各常任委員会、令和3年度の決算審議を行いました。その結果をもとに、令和5年度の予算に反映して頂く為、「指摘・要望事項」を、市の執行部へ提出しました。

加速する物価高騰や激甚化・頻発する自然災害等、諸課題を乗り越えて市民の皆様へ寄り添った行政施策に期待します。

（仲又）

議会だより編集委員会

委員長	岡野千枝子
副委員長	山中 敏正
委員	坂本 敏治
委員	北村あやこ
委員	仲又 清美
委員	にいつま亮
委員	江森 誠一